

新規

いちご商品開発 PROGRAM

観光×商品開発の実践型プロジェクト

協力企業

MARUSEN
FARM

応募締切

2025年
10月24日

※定員になり次第受付終了となります

7期生のブランディングテーマは「いちご加工品」

大崎市鹿島台のマルセンファームを舞台に、いちご新規事業の象徴となる加工品を開発。現地視察で強みを抽出し、試作・品質検証からPR戦略、販路提案、体験設計まで実践し、アクセス課題を越える観光集客と売上拡大を同時に実現するビジネスモデルを考案します。

THE
LOCAL
INNOVATION
SCHOOL

初級編

価値創造

受講無料

未経験OK

主催／大崎市地域雇用創造協議会 運営／ブルーファーム株式会社

お申し込みはこちらのQRコード





期間／2025年11月～2026年2月

時間／10:00～15:00 4時間(昼休憩60分)

会場／ローカルイノベーションスクール(宮城県大崎市岩出山大学町144-1)

※受講後の就業状況に関する調査に御協力をお願いします。

定員10名

第1回 11月1日(土) オリエンテーション・課題共有

第2回 11月15日(土) 課題の抽出 現地視察

第3回 12月6日(土) 強み・弱みを分析しベストシナリオを考える

第4回 12月20日(土) グループワーク(コンセプト立案)

第5回 1月10日(土) グループワーク(企画立案)

第6回 1月24日(土) グループワーク(企画書作成)

第7回 2月14日(土) 企画プレゼンテーション

※上記内容は進行状況によって変更・追加の補講を行う場合がございます。

※欠席の場合は後日オンラインでの補講を行っております。

※第1回と第7回は現地参加必須となっております。

宮城県大崎市鹿島台にある

「有限会社マルセンファーム」とは？

マルセンファームは、持続可能な農業を実践する農園です。「安心しておいしく食べられる野菜づくり」を大切に、自家製堆肥や環境にやさしい栽培方法で、高品質な作物を育てています。看板商品は糖度が高くフルーティーな「デリシャストマト」や「トマクween」。そのほか、ほうれん草や菊、お米も手がけ、直売所や市場を通じて地域に届けています。さらに、濃厚で贅沢な味わいのトマトジュースなど加工品も展開し、循環型農業と新しい価値づくりに挑戦し続けています。



MISSION! 事業の象徴となるいちご加工品を開発せよ!

大崎市鹿島台の有限会社マルセンファームをクライアントに、新規事業として取り組む「いちご栽培・いちご狩り事業」をテーマに実践型カリキュラムを展開します。現在はトマト栽培を主軸としていますが、今後はトマトと並ぶ新たな柱としていちご事業を本格化させていきます。既存のトマト販路を活用できる一方で、農園はアクセスが限られるため、観光果樹園として「わざわざ訪れたいくなる強烈な魅力」が求められます。そこで本プログラムでは、マルセンファームのいちごを象徴するようなオリジナル加工品の開発に挑戦します。現地視察で農園の強みや課題を把握し、いちご加工の基礎知識を学びながら、商品コンセプト設計、試作品づくり、PR戦略や販路提案まで一貫して取り組みます。最終的には、観光集客と売上の両輪を担う商品プランを提案し、マルセンファームの新規事業を象徴する「未来につながるブランドづくり」に挑戦します。

STEP 1

クライアント
ヒアリング

STEP 2

課題の抽出

STEP 3

コンセプト設計

STEP 4

企画立案

STEP 5

企画構築

STEP 6

企画プラン
プレゼン

STUDY POINT!

オンジョブ形式だから
学びが身につく!

1 新規事業立ち上げ のプロセスを経験

現在あるリソースを活かしながら、新たに専栽培事業を立ち上げる際のプロデュースやブランディングのポイントを学ぶことができます。

2 商品開発の 基本プロセスを体験

競合の多い「莓」を、どのように差別化し、利益を生み出すのか。授業を通して、六次産業化の難しさの可能性を体験することができます。

3 地域とつながる 現場体験

生産者の声を直接聞き、地域のリアルな課題に触れながら、共に未来を考えるフィールドワーク型の学びが待っています。

学長から

地域課題の現場に出向きながら、最後の解決するところまでをこのスクールで目指します。

今回の舞台は鹿島台のマルセンファームです。新しく挑戦するいちご事業を題材に、加工品づくりからPR戦略まで学び、形にしています。現場での経験を力に変え、皆さんのキャリアにもつながる実践にしましょう。



ローカルイノベーションスクール
学長 早坂正年

※応募条件は下記の通りとなります。

1. 18歳以上の学生および社会人
2. 地域課題の解決に興味のある方
3. 将来、地方での起業を考えている方
4. 宮城県での就職・転職を考えている方

ブランディングの経験を備えた講師

以下多数の講師陣

早坂 正年 ブルーファーム株式会社 代表取締役、プロデューサー
和泉 求 Photo&Design IZUMIYA代表、フォトグラファー
横田 健 株式会社fogra代表取締役、ブランディングディレクター

Instagramにて
スクールの様子や
日々の出来事を
発信しています。



4 期 生 講 義
ダイジェスト



寒梅酒造100万円日本酒
開発プロジェクト



ローカル
イノベーション
スクール

〒989-6446
宮城県大崎市岩出山大学町144-1
TEL 0229-25-5442
info@the-lis.jp
www.the-lis.jp

公式ホームページ

